

わが数学科 (第 46 回-2)

白井高等学校の巻

1 学校紹介

本校は北総線の白井駅から徒歩 12 分の、緑に囲まれた閑静な住宅街に位置する、今年で 41 年目を迎える白井市唯一の県立高校です。「自ら律（ただ）せ」の校訓のもと、社会の一員としての有為な人材の育成を目指しています。

本校の特色として、今年度よりコミュニティ・スクールを導入し、地域の教育力を有効活用すべく藍染体験や福祉教育、白井市と連携した白井市未来プロジェクトなど、本校 PTA や地域の方と連携した特色ある教育活動を展開しています。また、部活動も盛んであり、運動部・文化部ともに多くの生徒が所属。活動し様々な成果を上げています。今年度は、男子バレーボール部と自転車競技部が関東大会に出場し、本校に活気をもたらしてくれました。

2 教育課程

本校数学科では、1 年次は共通科目で数学 I と数学 A を履修し、2 年次からは文理選択をすることによって科目が分かれます。2 年次の理系は数学 II・B をセットで履修します。3 年次の理系は、数学 III・C のセットか数学研究 β ・政治経済のセットを選択して履修します。

学校設定科目である数学研究 α では数学 I の演習を、数学研究 β では数学 I・A の演習をすることで、医療看護系への進学をサポートしていく予定です。

【新課程】 () は他教科との選択

学年	1 年	2 年		3 年	
文理型	共通	文系	理系	文系	理系
数学 I	3				
数学 II		4	4		
数学 III					(4)
数学 A	2				
数学 B			2		
数学 C					(2)
数学研究 α				(2)	(2)
数学研究 β					(3)

3 数学科紹介

数学科の職員は7名です。数学科準備室は第1, 第2と2つあるもののほぼ物置と化しています。今年度より数学科の連絡事項を回覧板として回し始めたものの, 超速で手元に戻ってくるせいで「ちゃんと見ていますか・・・?」と悩み始めた数学科主任・三坂が, 教科内の先生方を紹介します。

齋藤 達夫 (3年副担任・総務部・イラスト部)

身体の様々なところがぶっ壊れているというベテラン教員。満身創痍でありながらも猛暑の夏にエアコンのない学年室でせっせと仕事をこなしていた必殺仕事人。いろんな学校を経験されているため, 経験談がとても参考になってありがたい存在である。

高柳 幸哉 (進路指導部長・バドミントン部)

津村先生からのラブコールを受け白井に。着任1年目から凄まじい仕事ぶりを発揮すると同時に, 巧みな人心掌握術で教員・生徒ともに心を鷲掴みにすることで着任2年目にして進路指導部長に指名されるスーパーマンである。

津村 雄哉 (3年担任・教務部・バドミントン部)

超がつくガジェットオタク。事あるごとに Amazon の画面を見ているような気がする。高柳先生と仲が良すぎて, 教務部なのに進路室に常駐しているせいか津村先生を探す内線が進路室に架電されることもしばしばあるようだ。

菅谷 謙 (1年副担任・教務部・野球部)

「ギャさん」の愛称で親しまれる。後輩である私からのほぼ毎日と言える意地悪にも全く動じない, 根っこが優しさのような男である。出張が多いからか, いつも自習課題を押し付けてくるので, それだけが許せないところである・・・。

三坂 凌 (2年担任・教務部・サッカー部)

最近デザインにハマっているせいで, 割り振られた仕事をすっばかしてまで関係ないポスターやパンフレットを作成している。菅谷先生と鎌田先生をイジることが日課であり今の生きがいとなっている。

鎌田 大 (2年副担任・進路指導部・バスケットボール部)

高身長・イケメン・生徒思い(?)と三拍子揃った期待の初任。周りからのイジりを華麗に受け流し, なんなら先輩教員をイジり返すという強者のオーラを纏っている。そんなホープも, 板書が綺麗に書けず生徒にイジられるのは悩ましい。

齋藤 善信 (1年副担任・教務部・柔道部)

この猛暑が連日続く夏休みまで, 物置と化した灼熱の数学科準備室で仕事をしていたベテラン。物理の教員免許も持っているらしく, 白衣を着ている姿はまるで博士のようである。



後列左から、齋藤（達）、津村、鎌田、齊藤（善）
前列左から、高柳、三坂、菅谷